

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

小さな製作所の新たな挑戦が始まる

池井戸 潤著 / 『下町ロケット 2 ガウディ計画』



小学館

小説

直木賞受賞作品『下町ロケット』の続編。佃製作所に医療機器の開発依頼が持ち込まれた。「ガウディ」と呼ばれるその医療機器が完成すれば、多くの心臓病患者を救うことができるというが…。医療界にはびこる問題や地位や名誉に群がる者たちの妨害が立ちはだかる中、本物の夢と希望と勇気をもたらすために佃製作所の挑戦が始まる。

かわいい絵が魅力のクリスマス絵本

いもと ようこ作 / 『プレゼントの木』



金の星社

児童書

アメリカの「ギビング・ツリー」というクリスマスのすてきな習慣から生まれた絵本。プレゼントをもらえない子どもたちが欲しいものを書いたオーナメントをクリスマスツリーに飾り、それを見ただれかがプレゼントを贈るという他者への無償の愛が生む心温まるおはなしです。子どもの読み聞かせにぴったりのおすすめ絵本です。

多くの命を救った科学者の人生

馬場 錬成著 / 『大村智 2億人を病魔から守った科学者』



中央公論新社

一般書

2015年、ノーベル医学生理学賞を受賞した大村智氏の評伝。夜間学校の教師から一念発起して研究者となった大村氏は、オンコセル力症特効薬の基を開発し、この難病から2億人の人を守った超一流の研究者。それだけでなくすぐれた教育者、経営者、美術愛好家でもあり、読めばその魅力的な人柄に引き込まれてしまうおすすめの1冊です。

切ってびっくりケーキのレシピ集

下迫 綾美著 / 『かくれんぼケーキ』



日東書院

教育・娯楽

ケーキのなかに何かが「かくれんぼ」。かわいいモチーフだったり、スイーツだったり、色とりどりの模様だったり。何がかくれているかは、ナイフを入れるまでのお楽しみケーキのレシピ集。必要な道具や材料、基本の生地作り方が丁寧に解説され、難易度別に紹介してあるので、初心者でも大丈夫。大切な人へサプライズはいかがですか。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

あっと息をのむような白刃の戦い。その白刃を振り回す生来の喧嘩(けんか)好き・土方歳三の生涯を描いた司馬遼太郎氏の『燃えよ剣』を、私はおすすめしたいと思います。

時は動乱の幕末。毎夜毎夜、血の雨が降る京の町に現れた剣豪集団・新選組の副長として剣と生死を共にした歳三の生涯。何を手にし、何を失い、何を

今月の案内人



石原 桜さん
(津志田区)

思ったのか分かりやすく、人物の心情も丁寧に書いてあります。

この本を読む上で、注目してほ

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『燃えよ剣』(司馬 遼太郎著)

新選組を創り上げた土方歳三は、最後まではげしく時流に抵抗し、滅びゆく幕府に殉じた。稀代の漢の生涯を巧みな物語展開で描いた傑作長篇小説。

しいのが、歳三の仲間や人脈と、心情の変化です。

戦略と経験を生かしきり、自分の考えを持つ歳三は、仲間と意見が食い違うことがあります。そんな時も正攻法を見つけ出す頭の中で何を考えているのか。見ているこちらにも入り込んでしまいます。

美しくも、はかなく消えた新選組と歳三の命を描いた『燃えよ剣』。町生涯学習センター図

書室で、ぜひ手に取ってみてください。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

✉klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 公民館自主講座のご紹介

「大正琴教室」



童謡や演歌、ポップスなど懐かしい曲を大正琴で奏でてみませんか。初心者の人でも歓迎しますのでぜひご参加ください。

●会場

- ・ 終教室
月2回 水曜日午後1時
- ・ なでしこ教室
月2回 土曜日午後1時
- ・ サエラ教室
月2回 金曜日午前9時30分
- ・ 糸田ひまわり教室
月2回 月曜日午前9時30分

●講師

茂永教子さん（御船町）

●お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447（内線321）

◀ 公民館主催講座 「郷土の歴史を訪ねて」

10月22日（木）歴史的遺跡や文化財を訪ねて先人の偉業を学ぶ主催講座「郷土の歴史を訪ねて」を開催し、宇城市の三角西港を参加者27人が訪れました。



▲ガイドから三角西港の歴史について学ぶ参加者たち

今年6月に世界文化遺産に登録された三角西港の石積み埠頭（ふとう）や排水路など歴史的建造物を、ボランティアガイドから詳しく

く説明を受けながら散策。中でも港の設計に当たったオランダ人水理工師ムルドル氏の将来的な港の土地利用を想定しての設計に、参加者は大変感心しました。見学の帰りには参加者全員でミカン狩りを行い、もぎたての甘酸っぱいミカンに舌鼓を打ち楽しみました。

◀ 第3回町民大学・講演会

「電気事故を防ぐには」

11月18日（水）に町生涯学習センターで、第3回町民大学を開催しました。

九州電力（株）熊本東営業所ホームアドバイザーの網田友香さんが「おうちの中で電気事故を防ぐには」をテーマに講演。電気の安全な使い方や省エネ・節電に

ついて説明しました。網田さんは「待機電力を減らすことで一般家庭で年間使用電力の5・1割、金額にすると5,000円以上の削減ができます」と参加者にアドバイスしました。コンセントやプラグなどの使用電力容量が記載されている箇所や数値の見方について説明を受けた参加者は、「早速、自宅のコンセントの安全確認をしてみます」と話しました。



▲網田さんから節電に関するアドバイスを受ける受講生たち

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

● 熊本市人権子ども集会

10月10日（土）熊本市のパークドーム熊本で、「熊本市人権子ども集会」が開催され、町内の小・中学生40人が参加しました。

オープニング（うたごえ）に始まり、「体験・活動報告」（つなぐ・つながる・つなげる）をテーマに全休活動がありました。

【県人権子ども集会アピール文】

差別やいじめをなくすために私たちができること、それは、“友だちのことを知る”ということです。

人は1人ひとり生まれた場所も違えば、顔や身長、考え方も違います。また、できることや苦手なことも違います。「この人とは考えが合わないから」「よく知らないから」とはじめてから決めつけるのではなく、「この人はどうしてこういう考えをもつのかなあ」「この人の良いところはどこだろう」と友だちのことを理解すること、知ることによって自分の見方や考え方が変わると思います。（中略）身の回りにある差別も、社会にある差別も、私たちにとって遠いものではありません。私たち1人ひとりが自分のことと

して考え、私たちの手でなくしていかねばならないものなのです。

自分を見つめ、まわりを見つめ、ここにいる私たちから“なかま”の輪を広げていきましょう。

そして、差別やいじめのない未来を自分たちの手でつくっていきましょう。

声高々に読み上げられたアピール文は、参加者全員の大きな拍手によって採択されました。

最後に手話を交えて「世界がひとつになるまで」を皆で歌いながら会場が1つになりました。